bp
行動規範

正しい行動をする

当社の行動規範にようこそ。

bp行動規範は私たちの共通言語です。bpが世界のどこで事業を展開しようと、ビジネスの課題がどう変化しようと、当社の行動規範は私たちの日々の活動の指針となり、倫理的な意思決定を支え、正しい行動をとるうえでの基準を定める原則および期待事項として私たちの拠り所となるものです。

bp行動規範は、当社の根幹をなしています。役員室から最前線に至るまで、当社がどのようにビジネスを行うかを示しています。bpの資源開発とエネルギー生産の方針、私たちが暮らし、働く地域社会との関わり方、そして社員および当社が関わりを持つすべての人に対して私たちがどのように行動するかを方向付けています。選択を迫られ、確信を持てなかったり、不安を感じたりしたときにはいつでも、私たちを導く指針となります。

さらに、当社の行動規範は、企業として、また個人としての「Who we are」の土台となります。それは、私たちが、どのように使命を果たし、他者を思いやり、正しい方法で勝つために行動するかということです。

最後に、当社の行動規範は、すべての人が相談・報告できる環境を作る一助となります。アイデアを共有し、質問を行い、間違いを認め、フィードバックを伝え、報復を恐れることなく懸念を表明できる環境です。規範で説明されている当社の相談・報告チャンネルは皆さんの力になります。マネージャーやサポートアドバイザーに話す、あるいはOpenTalkに連絡するなど、皆さんが最も安心して報告できる手段を選ぶことができます。皆さんは、安全ではない、法律に反する、または当社の行動規範に反しているといった状況に気付いたり、遭遇したりした場合、相談・報告する責任があります。bpは耳を傾け、行動します。

すべての方針や要件と同様に、bp行動規範は私たちが読んで理解し、適切な判断をもって適用した場合に限り、効力を発揮します。私、取締役会、そしてリーダーシップチームのメンバー全員が、bp行動規範に定められている基準に対する責任を担っています。皆さんにも同じように責任を果たしていただくことを期待し、果たしていただけると確信しています。

bp行動規範を指針として、共にさらに強いbpを築いていきましょう。

Albert Manifold
会長

Carol Howle
暫定CEO

当社の行動規範は、「Who we are」と私たちが行うすべての活動の基盤となるものです。

私たちは、安全リーダーシップ原則を実践しながら当社のOMSに従い、安全を第一に考えます。
私たちは、倫理的な判断を下し、責任を持って行動するとともに、適用法を遵守します。

この行動規範は、何かが間違っていると感じる場合は相談・報告し、問題が提起された場合は
必要に応じて耳を傾けて行動するよう指示し、そのための権限を与えるものでもあります。

私たちは「勝つために行動する」を遂行しますが、勝つことだけに拘るということではありません。
私たちの使命を果たし、他者を思いやることで、bpとして正しい行動をとり、正しい方法で成功を収めます。

Who we are

私たちの使命を果たす

安全を最優先

現実社会でもオンライン上でも
お互いと会社の安全に
気を配ります

ポジティブな影響を与える

事業に関わるすべての場所、
すべての人々が対象です

正しい行動をする

常にbp行動規範に従います

勝つために行動する

競争相手を知る

当社より優れた相手は常に存在します。
異なる視点を養い、相手からの学びを
追求します

不断の改善努力

アジャイル（機敏かつ柔軟）な業務遂行や、
デジタル化と効率化の推進に注力します

責任を果たす

最後まで約束を守ります。
もし守れないときや過ちがあったときには、
その責任を負い対処します

他者を思いやる

親切である

共に働く人のことを知り、心から思いやり、
協力します

チームを優先する

エゴを捨て、インクルーシブに協働し、
率直なフィードバックを受け入れます

相手の立場になって考える

とりわけビジネスパートナー、サプライヤー、
顧客の立場に立ち、相手のために
何ができるかを模索します

正しい行動をとる - 決断ツール

**不安を感じたり、難しい決断に悩んだりしているときは、
以下の質問が役に立つかもしれません。**

1. あなたの決断は、法律やbp行動規範、「Who we are」と一貫しているか？
bp行動規範や信念を読み、bpの関連要件を考慮します。

2. あなたの決断がもたらす潜在的な影響はどのようなものか？
現時点で、あるいは長期的に見て、誰または何にメリット・デメリットがあるかを考慮します。

3. 皆が同じような決断を下したらどうなるか？
複数のチームまたは部門をまたいで決断が下される場合は、より広範な影響に配慮します。

4. 自分自身に影響を与えているかもしれない偏見やプレッシャーがあるか考えたか？
少し立ち止まって思い返してみましょう。

5. これまでに学んだことをじっくり考慮したか？
可能であれば、学んだことを応用します。

6. 自分の決断が公表されたり、ニュースの見出しになったりしても、その決断を曲げないでいられるか？
他人の立場になって考えてみましょう。社員や顧客、パートナー企業、一般市民など当社の関係者がどのように反応する可能性があるかを考えます。

確信が持てなければ、その決断を試してみましょう。それでも不安を感じたり、確信が持てない場合は、自分の決断を検証します。相手は上司や信頼できる同僚など、自分とは意見が違う人でも構いません。

1人で悩まないでください。専門家に相談することはもちろん、いつでも相談・報告チャンネルを利用することができます。bpはいかなる種類の報復も容認しないことを忘れないでください。

bpの要件および役立つリソース

「Who we are」
決断ツール

私たちの責任と相談・報告の方法

06 私たちの責任
06 bp行動規範の対象者
06 どのように達成するかは、何を達成するかと同様に重要です
07 懸念の表明およびOpenTalk（オープントーク）
07 相談・報告チャンネル
07 懸念の取扱い方法と調査
07 報復行為の禁止

安全およびサステナビリティ

09 安全かつ確実に運営する
09 サステナビリティの枠組みの提供

社員

11 多様性と公平性、インクルージョン
11 差別やハラスメントのない職場

ビジネスパートナー

13 サプライヤーやビジネスパートナーと強力な関係を構築し維持する
13 贈収賄および汚職に断固たる態度で臨む
13 贈答品および接待を適切に授受する
14 反競争的行為の回避
14 利害の対立（利益相反）を積極的に管理する
14 国際商取引法を遵守する
14 マネーロンダリングの防止

政府および地域社会

16 人権および地域社会との関係
16 社外とのコミュニケーション
16 当社が管理する個人情報
17 デジタル技術の倫理的使用
17 政治活動に関する当社の姿勢

資産と財務上の適正さ

19 正確かつ完全な情報を記録および維持する
19 bpの資産を守る
19 インサイダー取引に関わらない
20 用語集

BE A FOUNTAIN, NOT A DRAIN.
BE CONFIDENT
Be happy
If everything seems under control, you're just not going fast enough.
Mario Andretti
Enjoy
HOUSTON

チーム
を優先する

私たちの責任

信頼される企業になり、存在意義を果たすためには、私たち一人ひとりがいかなるときも一貫した高い基準に従い行動し発言するよう、努力を続けていかなければなりません。bp行動規範は、bpに対してそれらの基準を設定しています。

私たちはbp行動規範に従うことが義務付けられています。社員はみな、bp行動規範を読んで理解し、その原則を適用し、関連するすべての期待事項に応じる必要があります。bp行動規範には、その他の関連するbpの要件（bpのポリシー、bpの手順、bpの慣行）、bpの安全リーダーシップ原則、およびOMSにアクセスできるリンクが記載されています。これらbpの要件を把握し、自分の職務に適用される場合はその要件に従わなければなりません。bpの要件に違反することは、bp行動規範に違反することになります。

bp行動規範は、私たちが正しいと確信していることを行動に移すと約束する公式声明です。また、情報を得て倫理的な決断を下し、正しい行動をとるのに役立つ大切な情報源でもあります。これは、何をするかと同様に、物事を行う方法を考え、何かが間違っていると感じる場合は相談・報告することを意味します。

行動規範は、ありとあらゆる状況をすべて網羅することはできません。そのためbpでは、「Who we are」や当社の安全リーダーシップ原則に基づき、bp行動規範に従った皆さんの正しい判断に委ねています。皆さんに質問や懸念がある場合には、それを表明する責任があります。

当社は多くの国で事業を展開しています。地域の法律、規則、慣行がbp行動規範と矛盾する場合があります。法律とbp行動規範の間に矛盾や違いがある場合は、より厳しい方を適用しなければなりません。bp行動規範に違反する慣行には従ってはいけません。疑問がある場合には、ECL、P&Cまたは法務部に問い合わせてください。

bp行動規範の対象者

bp行動規範は、bpのすべての社員、役員、取締役会のメンバーが対象となります。当社の期待は対面の場合もオンライン上でも適用され、皆さんの行為がbp行動規範の違反となるケースは職場以外でも発生します。例えば、bpの要件に違反すると、職場に悪影響が及んだり、bpの正当なビジネス上の利益に影響が出たりします。

bp行動規範を遵守しない場合には、懲戒処分の対象となり、解雇されることもあります。

ジョイントベンチャーや第三者を含むビジネスパートナーは、その行動によりbpの評判に直接的な影響をもたらす場合があります。bpは安全や倫理、コンプライアンスへのコミットメントを共有するビジネスパートナーと取引をすることを望みます。

bpは、すべての受託業者とその社員に、bp行動規範に沿って業務を行うことを求め、奨励します。彼らがbpの期待や契約上の義務を満たしていないと判断した場合、bpは適切な措置を講じます。

どのように達成するかは、何を達成するかと同様に重要です

社員の責任

- 「Who we are」と安全リーダーシップ原則に基づく**bp行動規範を読んで理解し、それらに従って行動**します。
- 法規制またはbp行動規範に対する違反の可能性に気付いた場合は、**相談・報告**し、質問や懸念を提起します。bpの調査や監査には、全力で協力します。
- 自分の職務に該当する**リスクを理解・管理**し、bpのすべての適用要件に従い、割り当てられたすべての必須トレーニングを修了します。
- bpの行動規範に従って行動したことを確定する**修了証を年に一回発行**します。

ラインマネージャーの追加的責任

- チームメンバーに**「Who we are」の模範を示し**、互いを思いやり、尊重し合える、インクルーシブで公平な環境を構築します。
- **チームに相談・報告するよう促します**。相談・報告があれば、耳を傾け、対応し、自らの役割を果たすことで、チームメンバーにはサポートが提供されることを示し、チームの誰もが報復行為を受けないよう徹底します。
- bp行動規範で求められていること、該当するリスクや適用要件、必須トレーニングを適時修了することの大切さについてチームと定期的に話し合い、**それらの遵守の徹底を図るとともにリスク管理を推進**します。
- チームメンバーに責任を全うさせる際は、適切な行動を**認識**したうえで不適切な行動を管理し、一貫した姿勢を貫きます。

親切である

bpの要件および役立つリソース

私たちの責任

相談・報告

私たちは、他者を思いやります。私たちは、安全でないこと、法律に反すること、bp行動規範に反することに気付いた場合は、それについて表明する責任があります。当社の安全リーダーシップ原則に従い、相談・報告を推奨、認識し、間違いが起こった理由を調査し、サポートしたいと思っています。懸念を表明したい場合やサポートが必要な質問がある場合は、1人で悩まないでください。当社の相談・報告チャンネルが皆さんの力になります。すべての懸念については、事態を重く受け止め、bpの懸念管理プロセスに従って内密に処理されます。

また、他の誰かが相談・報告する場合は常に耳を傾け、対応し、学ぶ必要があります。あなたに懸念が提起され、どのように対応したらよいかわからない場合は、相談・報告チャンネルからサポートを受けることができます。

OpenTalk（オープントーク）

OpenTalkは、機密性が保たれた環境で懸念を表明したり、行動規範に関する質問への回答を得ることができるbpのグローバルヘルプラインです。独立した会社が運営しており、昼夜曜日を問わず利用が可能で、75か国語以上に対応しています。受託業者やパートナー企業、サプライヤー、顧客を含め、誰でもOpenTalkを利用できます。ほとんどの地域から匿名でOpenTalkに連絡することができます。

あなたからの報告は、法と適切なビジネス慣行に従って、可能な限り、機密情報として扱われます。

bpの要件および役立つリソース

相談・報告およびOpenTalk（オープントーク）

相談・報告チャンネル

直属の上司または
別のマネージャーに相談する

または
ECL、P&C、法務、E&C、S&ORAなどに連絡する

または
OpenTalkに連絡する

現地の電話番号などの詳細については、onebpからOpenTalkを検索してください

+44 (0) 800 066 8331（英国）

+1 800 225 6141（米国）

+1 704 540 2242
（無料で通話できる「コレクトコール」番号）

ウェブサイトから懸念を報告することもできます：
www.opentalkweb.com

懸念の管理方法と調査

正しい行動をするということは、提起された懸念に耳を傾け、対処するということです。必要に応じ、当社のBIチーム（E&Cの一部）はbp行動規範の違反につながる行為がないか調査を行います。

評価する

一般的に、懸念が提起されると、管理職による対応または調査によって対処するかどうかをトリアージチーム（E&C、人事およびECLを含む）が決定します。このプロセスは、必要最小限の手順に従い、常に内密に行われます。

対処する

管理職による対応として対処される場合、当該事業部門は関係者に指示を与えます。

調査をすることにした場合、BIは関連する事実を入手・分析して徹底的な調査を適時行い、決断を下します。

行動する

事業部門の選任者は、調査結果について話し合い、取るべき措置を決めます。これには、bpの懲戒方針に沿った懲戒処分が含まれる場合があります。機密保持の原則に従い、当該懸念を提起した人物にフィードバックが提供されます。

報復行為の禁止

bpは報復を容認しません。

報復行為を不正行為とみなします。報復行為にはさまざまな形態があり、脅迫、強要、疎外、侮辱、悪意をもって問題提起するなどの行為がその例です。

あなた自身またはあなたの知っている人が報復されていると考えられる場合は、当社の相談・報告チャンネルのいずれかに連絡してください。

安全を最優先
PETZL
bp

bpの原則

安全を最優先。何よりも大切なことは、社員や共に働く人たちの安全です。私たちは、環境を保護し、当社の目的とサステナビリティの枠組みを実現するために努力しています。

bpの要件および役立つリソース

安全かつ確実に運営する
サステナビリティの枠組みの提供
- 運用管理システム
- 安全リーダーシップ原則

bpの期待

安全かつ確実に運営する

私たちは慎重に、規律正しく、常に互いに対する気遣いをもって行動しなくてはなりません。そして、一人ひとりが安全に仕事をし、安全リーダーシップ原則を実践する責任を担っています。脅迫、強要、暴力行為を絶対に行ってはなりません。

当社の安全リーダーシップ原則

私たちは共に...

- お互いを心から大切にする
- 安全重視について**妥協しない**
- **相談・報告**を推奨し認識する
- **実際に起こったときに**どのように機能するのかを理解する
- 間違いが起こる理由を**調べ**、**サポートを心掛ける**

HSSEの期待事項は、サイトまたは事業部門ごとに、あるいは当社事業体のOMSを体系的に適用することにより、必要に応じて設定されます。

- 実行する資格のない作業を引き受けません。
- 自分または他者の作業が安全でないと思う場合には、中止します。
- アルコール、処方薬、市販薬や睡眠不足などの影響により、作業能力を低下させてはなりません。
- 安全でないまたは健康を害すると考えられる作業環境がみられた場合は、懸念を表明します。懸念を表明する人の言葉に耳を傾けます。
- 事故、怪我、病気、危険な状態は直ちに報告します。リスクや懸念の報告は、他人まかせにせず、自ら行います。
- 職場の緊急時の対応手順を、必ず把握しておきます。
- 請負業者やその他共に作業する人がHSSEの要件を遵守するよう求め、奨励します。

サステナビリティの枠組みの提供

私たちは一人ひとりが、ネットゼロを実現するため、人々の生活を向上させるため、そして地球を大切にするために、サステナビリティの枠組みを支える役割を担っています。

- サステナビリティの枠組みを遂行するうえで自分の役割を果たします。
- bpの環境・社会に関する政策や慣行を理解し、それらに沿って行動します。

相手の立場
に立って考える

bpの原則

bpにとって、社員は成功の鍵です。私たちはチームを優先します。そして、共に働く人のことを知り、心から思いやります。私たちが思いやりを持ち相手の立場に立って考えることができれば、個人としても会社としても成功します。

私たちの目標は、当社の社員や顧客、サプライヤーの多様性や公平性、インクルージョンを高めることです。

私たちは、懸念を表明する同僚へのいかなる形態の報復も容認しません。

当社の期待事項は対面の場合もオンライン上でも適用され、皆さんの行為が当社の行動規範の違反となるケースは職場以外でも発生します。

bpの要件および役立つリソース

多様性や公平性、インクルージョン
差別およびハラスメントのない職場
- ポリシー：多様性とインクルージョン
- ポリシー：採用
- ポリシー：業務遂行能力開発
- ポリシー：懲戒

bpの期待

多様性や公平性、インクルージョン

私たちは、誰に対しても公平に、敬意を持って接し、共に働くすべての人に対しても同様の対応を求めます。私たちは、一人ひとりがbpにもたらす固有の貢献を大切にし、すべての人に公平に機会を提供できるよう、社員を思いやります。多様でインクルーシブなチームほど、より多くのことを達成し、自分たちの個性を活かして、多様性のないチームよりも優れた成果を上げることができることを認識しています。

- 同僚が何を必要としているのかを理解しながら、インクルージョンや「他者を思いやる」に基づいた企業文化を維持するために自らの役割を果たしましょう。
- 多様性のあるインクルーシブな環境や体験を生み出せるよう協力します。
- 同僚の多様な信念や意見を尊重します。
- 文化的違いを尊重します。
- 懸念を表明することを奨励し、これに耳を傾けます。

差別およびハラスメントのない職場

差別

私たちは、職場内や採用、能力開発、キャリアアップにおける不当な差別を一切容認しません。

- 業務上の決定は、報酬やその他の福利厚生に関するものを含め、実績に基づいて行います。
- 人種、民族、国籍、宗教、性別、年齢、性的指向、性自認、婚姻状況、障害、兵役経験、その他法律で保護されるあらゆる特性による差別をしません。

ハラスメント

私たちは、いかなる身体的、言語的、非言語的ないやがらせまたはハラスメントも容認しません。これには、攻撃的、脅迫的、または屈辱的であると合理的に判断される可能性のある望ましくない行動や、あらゆる形態の性的ハラスメントが含まれます。排他的な行動もハラスメントまたはいじめとみなされることがあります。

- 誰に対しても敬意を持って接します。
- いかなるハラスメントも存在しない職場環境を作る一助を担います。
- 嫌がらせやハラスメントと見なされる可能性がある行為に関与しません。
- 不快なメッセージ、軽蔑的なコメント、不適切なジョークを発しません。これには、性的なコメントやその他のわいせつ行為が含まれます。
- 互いを思いやり、不適切な行動に対しては異議を申し立てます。

差別やハラスメント、いじめがあった場合は、直属の上司、人事、法務、E&CまたはOpenTalk（オープントーク）に報告してください。

不断の改善努力

bpの原則

正しい方法でビジネスを行い、競争相手を知ることが成功へとつながります。私たちは、倫理的かつ合法的なビジネス慣行に基づいて好業績を収めることにより、不断の改善努力をします。

私たちは、誠実に敬意と責任を持ってビジネスパートナーと協働します。bpは信頼できる企業です。

bp行動規範の本セクションに記載の要件は、複雑で、かつ事実に基づいていることがほとんどです。bpには、これらリスク領域の一部に対する社員の対応を評価・特定するプロセスがあり、該当するトレーニングを提供します。質問がある場合または状況への対処の仕方がわからない場合は、ECL、法務担当またはE&Cに連絡してください。

bpの要件および役立つリソース

サプライヤーおよびビジネスパートナー
贈収賄および腐敗行為防止
贈答品と接待
- ポリシー：贈収賄および汚職防止、マネーロンダリング防止、脱税防止
- 手順：取引先企業のデューデリジェンスおよびリスク管理

bpの期待

サプライヤーやビジネスパートナーと強力な関係を構築し維持する

サプライヤーやビジネスパートナーは、私たちが事業を行い、顧客の期待に応えるために不可欠な存在です。そのため、私たちは客観的な選定プロセスを用いて慎重に相手を選び、取引先企業のデューデリジェンスを実施するのです。

私たちの安全と倫理、コンプライアンスへのコミットメントを共有する会社と協働することを求めています。

- 取引先企業に対して適切なデューデリジェンスを実施し、法的リスクや倫理的リスクを評価します。取引先企業のデューデリジェンスには、贈収賄、汚職、貿易制裁、マネーロンダリングのリスクの評価も含まれます。
- サプライヤーやビジネスパートナーにbpの期待事項を明確に伝え、必要に応じて取り交わす契約上の義務に同意します。
- 自分の業務に適用される、bpの要求事項で、とりわけ、サプライヤーや代理店、ジョイントベンチャーといったパートナー企業、政府などの取引先企業に関するものを理解し、遵守します。
- サプライヤーまたはビジネスパートナーに、法律に遵守していない、あるいは契約上の義務を果たしていないような兆候がある場合は必ず報告します。

贈収賄および汚職に断固たる態度で臨む

私たちは、事業におけるいかなる形態の贈収賄や汚職も容認しません。

- 贈収賄・汚職を禁止する法規制および贈収賄・汚職を禁止するbpの要件を遵守し、世界各地で贈収賄・汚職を排除する取り組みをサポートします。
- 当社のビジネスパートナーがbpの要件を共有し、確実に遵守できるように力を尽くします。
- 賄賂やキックバック、便宜のための支払いを含むあらゆる不適切な支払いを、申し出たり受けとったりしてはなりません。
- 正確な会計帳簿・記録をつけることで支払いが正直に記述され、会社の資金が違法な目的で使用されることがないようにします。

贈答品および接待を適切に授受する

私たちは、ビジネス上の利点やサービス、機密情報と引き換えに、あるいは意思決定に影響を及ぼす目的をもった贈答品や接待を受けたり提供したりしません。

- 贈答品、接待、ホスティングの記録に関するbpの要件（贈答品、接待、ホスティングを記録するためのE&Cレジスター（登録簿）に関する要件を含む）を遵守します。
- bpの贈答品、接待およびホスティングに関する要求事項と社外の贈答品および接待の適用要件に矛盾がある場合は、最も厳しい規定に従います。
- 贈収賄と見なされる可能性がある、または、わいせつな、性的な、もしくはそれ以外の不適切な贈答品や接待を申し出る、与える、あるいは受けることがあってはなりません。
- 公務員の旅行について、旅費、または関連する費用の支払いに同意する際は、法務担当の事前承認を得ます。

bpの期待（続き）

反競争的行為の回避

bpは競争法および反トラスト法を遵守します。これらの法律は、反競争的行為を禁止することにより消費者を保護するものです。

- 競合企業との価格操作、談合入札、市場割当や供給制限を目的としたあらゆる形態の契約や合意に関わりません。
- 実際の競合他社または潜在的な競合他社（例：非運営のジョイントベンチャーが含まれる場合があります）にあたるのはどういった企業か、また競争上の機密情報の交換に関する規制について把握します。

bpの要件および役立つリソース

競争法や反トラスト法
利益相反
国際取引規制
マネーロンダリング防止

- ポリシー：競争法
- ポリシー：利益相反
- ポリシー：国際貿易規制
- 手順：貿易制裁
- 手順：輸出規制
- 手順：反ボイコット

利害の対立（利益相反）を積極的に管理する

あなたの利害関係や活動が、業務上の判断に影響を及ぼすとき、あるいはそうみなされるとき、利害の対立（利益相反）が生じる場合があります。

- 利益相反は、さまざまな状況において発生しうることを理解します。例：
  - 社外での競合企業、顧客、サプライヤーとの仕事やつながり。
  - 近親者とのビジネス上の取引。
  - あなた自身が給与や昇進、経営に影響を及ぼすことのできる人物との親密な関係を持つこと。
  - 他の組織の取締役会への就任。
  - 投資（近親者による投資を含む）。
- 決断を下す際は、必ず客観的に、そしてbpに対する責任に従って行動します。
- 当社の利益相反に関する規定（利益相反を引き起こす、またはその可能性がある状況を上司に開示すること、E&Cレジスター（登録簿）にそれらを記録することを含む）を遵守します。

国際商取引法を遵守する

国際商取引法（経済制裁、輸出入法、反ボイコット法を含む）では一般的に、特定の国、事業体、個人または項目との取引を禁止または制限しています。

- 当社が事業展開するあらゆる国の商取引法を遵守します。
- 自分や自分の業務に適用されるbpの要件がどれかを把握し、それらに従います。
- 合法的ではあるがリスクの高い取引に関与している場合は、bpのポリシーおよび適用法の遵守を維持するために、より厳しい措置を講じる必要があります。
- 製品（有形物品または、ソフトウェア、技術を含む輸出入向け製品）は、事前に分類し、必要なすべてのラベル、文書、許認可を揃えておかなければなりません。

マネーロンダリングの防止

マネーロンダリングとは、違法行為により得た資産に関与する違法取引や犯罪やテロを助長する取引を行うことです。

- マネーローダリングには絶対に関与しません。また、違法行為に関連している可能性がある人物との取引も行いません。
- 複雑もしくは不透明な構造または不明瞭な資産源など疑わしい取引を含むマネーロンダリングの危険信号がある場合は、必ず報告します。
- 当事者の違法な脱税を援助しません。

ポジティブな
影響を与える

bpの原則

私たちは、政府や地域社会と協働し、人々の生活向上を支援することでプラスの影響を与えたいと考えています。私たちは、クリーンエネルギーの普及、そして人権や持続可能な暮らしを尊重する公正なエネルギー転換の重要性を認識しています。

私たちは、責任を持ってデータを使用し、当社のデータとシステムを保護・確保します。私たちは、デジタル技術が地域社会に与える影響について慎重に検討します。

bpの要件および役立つリソース

人権と地域社会との関係
社外とのコミュニケーション
個人情報
- ポリシー：人権
- ポリシー：渉外担当
- ポリシー：データプライバシー

bpの期待

人権と地域社会との関係

私たちは、労働者や地域社会と関わり、業務を行う際は、正しい行動をとることに全力で取り組みます。私たちは、当社で働く人々や当社の各種事業が他者を思いやり、地域社会に参加することを奨励しています。

私たちは、事業展開をしているあらゆる地域でプラスの影響を与えられるよう、オープンで倫理的な姿勢を維持し、多様性や地域の文化、慣習を尊重し、地域社会において信頼される隣人となることを望みます。私たちには、児童就労、人身売買および強制労働などの人権侵害の特定、防止、撲滅のため、社員それぞれが果たせる役割があります。

- bpまたはビジネスパートナーの事業におけるあらゆる人権侵害の疑いがある場合は、相談・報告チャンネルや労働者の権利・現代奴隷法チームに報告します。
- 地域組織や非政府組織（NGO）の代表者とのコミュニケーションは、事前に渉外担当チームに通知します。
- 社会的投資または資金提供活動に参加する場合は、適切なプロセスを踏み、必要な承認が得られているものに限ります。

社外とのコミュニケーション

私たちの公的なコミュニケーションが、明確かつ正確で、矛盾のない信頼のおけるものであることは非常に重要です。

- メディアや投資コミュニティーのメンバーとのコミュニケーションは、権限を持った社員のみ許されています。詳しくは、広報担当、またはIRに連絡をします。
- 対外発表は、私たちの専門知識を社外と共有するよい手段ですが、発表の依頼を承諾する際は、発表内容と合わせ、事前承認を得ます。
- 社員や取引先の人が見ることのできるフォーラムに投稿している場合は、敬意を払って投稿し、ソーシャルメディアへの投稿やコメントは匿名では行わず、職場またはbpの正当な事業利益（評判を含む）に悪影響を与える可能性があることに留意してください。

当社が管理する個人情報

私たちは個人のプライバシーに関わる権利を尊重し、社員や顧客、その他bpが取引を行う相手の個人情報の保護に努めています。

個人情報を取り扱う際の注意点：

- 個人情報は、合法的かつ必要な目的のみに収集・使用します。
- 個人情報の使用方法を当該個人情報の主体に明確に伝えます。
- 個人情報を安全に保存し、適切な技術的・組織的対策を講じて保護します。
- 正当な理由なく他者と個人情報を共有しません。共有する必要がある場合は、適切な保護対策を講じます。
- 個人情報が不要になった場合は削除します。

bpの期待（続き）

デジタル技術の倫理的使用

私たちは、デジタル技術を開発または使用する際の予期せぬ結果と、その技術のライフサイクル全体にわたってもたらされる可能性のあるリスクに配慮しています。

- 開発または使用するデジタル技術の倫理的な意味を考慮して、関連するポリシーやガイダンスに注意を払います。
- デジタル技術の倫理的使用に関して懸念がある場合は、イノベーション・エンジニアリングチームまたは相談・報告チャンネルに相談してください。

政治活動に関するbpの姿勢

私たちは、関連する問題に関するbpの立場を明らかにする権利を、法律に遵守した方法で行使します。社員は、個人的に政治献金を含む政治活動に参加する権利を有します。ただし、個人的な意見や活動はbpを代表するものではないことを明確にしなければなりません。

- 政治家候補や政治団体を支援するために、会社の資金や資源を利用してはなりません。
- ロビー活動に参加する際は、事前承認を得ます。
- 個人的な政治活動はbpとの利益相反を生じさせる場合があります。あなたや近親者が公職への就任を目指したり引き受けたりする予定がある場合や、その他の政治活動が、bpに、あるいはあなたの業務に影響を及ぼす可能性がある場合は、上司に報告します。

bpの要件および役立つリソース

デジタル倫理
政治活動

自分たちの行動に対して
責任を果たし、
当事者意識を持つ

bpの原則

私たちには、株主の利益を守り、bpの資産と資源を管理し、事業と業績について誠実で説明責任を持ち、透明性を保つ責任があります。

そして、bpに対する不正行為の発見および防止に積極的に取り組みます。

bpの要件および役立つリソース

正確かつ完全な情報を記録する
bpの資産の保護
インサイダー取引

- ポリシー：グループ会計および報告要件
- ポリシー：情報保護
- ポリシー：内部情報

bpの期待

正確で完全な情報や記録を残す

私たち全員が財務情報や非財務情報の記録に寄与しています。bpの利益を保護するうえで、私たちはbpの事業と業績について、良いことも悪いこともオープンかつ正直でなければなりません。

これらの情報は、bp内において私たちが正しい決断を下し、顧客や社会に正確かつ透明性のある開示を行うためにも非常に重要です。

- 書類（電子文書を含む）を作成、維持、保管、または破棄する際は、法律とbp要件に従います。
- すべての取引が、適切に承認され、記録、報告されなければなりません。記録は公正かつ正確でなければなりません。
- bpの代理として政府や規制機関からの要請に従い情報を提示する際は、事前に社内承認を得ます。

bpの資産の保護

私たちは、bpの資産（施設、所有物、設備、コンピューター、ITシステム、情報、会社の機会、資金を含む）を保護する責任を負います。

- 会社の資産を損傷、誤用、紛失しないよう、適切に行動します。
- 自分のユーザーIDとパスワード情報を安全に保管します。
- サイバーアタックやフィッシングなどの詐欺に対する警戒を怠らず、bpの情報や資産の損失は、可能性にとどまるものも含め、直ちに報告します。
- コンピューター設備、電話、電子メール、インターネットアクセスは業務使用目的で提供されており、サイバーアタックや不当行為からbpを守るため、定期的に監視されています。これらの個人的な使用は、限定的に許されます。
- 機密情報の取り扱いは、暗号化したり、許可された団体とのみ共有するなど、特に慎重に行います。
- 社外でbpの企業情報を共有してはいけません。ただし、当該情報が公の情報として分類されており、bpの情報保護のポリシーに沿っている場合を除きます。bpの企業情報は業務目的でのみ使用され、個人での使用を目的としてbpの企業情報を移転することは許可されていません。
- bpの知的財産権を守り、他者の知的財産権を尊重します。

インサイダー取引に関わりません

非公開の情報で、投資家がbpの株式への投資について意思決定を行う際に参考となり得る情報（「内部情報」）をあなたが知ることがあります。内部情報を違法目的で使用することは犯罪行為です。これには、自分自身または他者のために手配をするのか、ならびに、自分自身または他者のためであるかにかかわらず、株式やその他の証券を売買すること、または内部情報に基づいて取引を決定することが含まれます。

bpに関する潜在的な内部情報を入手できる社員は「インサイダーリスト」に追加される場合があり、詳しいガイダンスが提供されます。

- 事前承認なしに内部情報を共有しません。
- 内部情報を保持している場合には、決してbpの株式を売買しません。
- 上場有価証券の価格を操作するために、虚偽の情報を広げたり、その他の活動に関与してはなりません。
- 他の上場会社に関する内部情報についても、同じ原則に従います。
- 本規則は、あなたがbpの社員ではなくなった後も引き続き適用されることに留意してください。

疑問がある場合には、法務担当または秘書室にお問い合わせください。

事前の承認なしに、bp行動規範の遵守を免責されることはありません。免責が認められるのは、例外的な状況に限られます。あらゆる免責も、エシックス&コンプライアンスのSVPに対し、書面にて申請しなければなりません。

bp行動規範により雇用条件が変更されることはありません。本書は、bpの全社員に求めることを解説し、責任感と敬意の念を持った社員となることを支援するものです。bp行動規範を遵守しない場合には、懲戒処分の対象となり、解雇されることもあります。

このバージョンの行動規範は、2023年1月1日から有効になります。

用語集

ビジネスインテグリティ（BI）
渉外担当（C&EA）
エシックス・コンプライアンス（E&C）
エシックス&コンプライアンス担当者（ECL）
健康、安全、セキュリティ、環境（HSSE）
運用管理システム（OMS）
人事部（P&C）
安全・運営リスク保証担当（S&ORA）

正しい行動
をする